○特定個人情報保護評価書（素案）におけるリスク対策の主な内容（評価書素案45～53頁）

※2～5については、各プロセスで想定されるリスクと主な対策

1. 特定個人情報ファイル名（45頁）	国民健康保険情報ファイル ○　国民健康保険の事務における「資格」「賦課」「収納」「給付」情報として記録されているファイル
2. 特定個人情報の入手（45～46頁）	◆対象者以外の情報を入手することを防止するための対策 ・番号法第16条による主務省令に基づき、窓口において個人番号カード等により厳格な本人確認を実施 ・共通KEY（住民番号）を使用した庁内連携システム ・届出書等の内容及びシステム入力内容の確認を複数人で実施
	◆不正確な情報を入手することを防止するための対策 ・届出書等の内容及びシステム入力内容の確認を複数人で実施
	◆必要な情報以外を入手することを防止するための対策 ・規則等により様式が定められた届出書等（専用紙）を使用し、必要な添付書類以外は添付・複写しない ・国民健康保険関連以外の情報は登録できないシステム制御
	◆入手した情報の正確性を確保するための対策 ・窓口での証交付・納付書発行の際、その場で届出者等による記載内容の確認を実施 ・原則月1回は各情報間の整合性をシステムにおいてチェックし、必要に応じて調査・修正
	◆入手の際の漏えい・紛失を防止するための対策 ・窓口に仕切りパネルを設置 ・届出書等をキャビネット又は倉庫へ施錠保管 ・勧奨通知等への返信用封筒の同封
3. 特定個人情報の使用（46～47頁）	◆不正アクセス防止のための対策 ・端末ID及びユーザーIDによるアクセス制御及びログ管理 ・雇用期間に応じたアクセス権限の管理
	◆目的外利用防止のための対策 ・端末ID及びユーザーIDによるアクセス制御及びログ管理 ・電子記録媒体の使用による他機関システムとの接続制御
	◆事務外での使用・不正複製防止のための対策 ・職員に対する研修・指導及び自己チェックの実施 ・雇用承諾書や契約書等への当該事項の明記
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託（47～48頁）	◆不正アクセス防止のための対策 ・作業者名簿の事前提出 ・ユーザーIDによるアクセス権限の管理及びログ管理
	◆取扱いルール遵守の確認 ・契約書又は仕様書への当該事項の明記 ・作業報告書（書面）の提出
5. 特定個人情報の提供・移転（49頁）	◆不正な提供・移転防止のための対策 ・利用申請（事前）による移転先の管理 ・端末ID及びユーザーIDも含めたログ管理
	◆目的外利用防止のための対策 ・端末ID及びユーザーIDによるアクセス制御及びログ管理
	◆誤った情報提供・移転防止のための対策 ・利用申請（事前）による情報内容の管理 ・システム入力・作業内容の確認を複数人で実施

6. 情報提供ネットワークシステムとの接続（50～52頁）	◆中間サーバーの機能による対策 ・番号法上認められた提供・照会以外の拒否 ・職員認証、権限管理（アクセス制御） ・許可外システムからのアクセス防止 ・一定期間経過後の自動削除による漏えい・紛失防止 ・操作ログ管理
	◆ネットワークの機能による対策 ・高度なセキュリティを維持した行政専用ネットワーク（LGWAN）の利用 ・回線の暗号化 ・VPNの利用による団体ごとの専用線化
7. 特定個人情報の保管・消去（52～53頁）	◆システムの機能による対策 ・操作端末とファイル保管端末の分離 ・ウイルス対策ソフトやファイアウォール等による不正プログラムの侵入防止 ・保管期間経過後のファイル一括削除
	◆システム以外による対策 ・サーバ等設置室（セキュリティ区域）への入退室の厳重管理 ・サーバー等設置室への自動監視装置の設置 ・紙及び電子記録媒体のキャビネット又は倉庫への施錠保管